がっこうきょういくせいど 1. 学校教育制度

にほん がっこうけいとうず 日本の学校系統図



(1) 就学時前教育について

*^3 きい しょうがっこうしゅうがく ようじ たいしょう ようちえん おこな 満3歳から小学校就学までの幼児を対象とし、幼稚園で行われています。

ぎ むきょういく(2) 義務教育について

ぎ むきょういく まん さい まん さい れんかん しょう ちゅうがっこう ぎ むきょういくがっこうおよ とくべつしえんがっこう しょうがくぶ 義務教 育は、満6歳~満15歳までの9年間、小、中学校、義務教 育学校及び特別支援学校(小学部・ ちゅうがくぶ おこな 中学部)で行われています。

1. School Education System

Japanese School System Chart



(1) Pre-School Education

Before starting elementary school, children aged 3 and up can receive education in kindergartens.

(2) Compulsory Education

Compulsory education is provided for children aged 6 to 15 - a total of nine years at elementary schools, lower secondary schools, compulsory education schools and special education schools.

(3) 初等中等教育について

しょうがっこう まん さい ナー さいしょ がっ にゅうがく ねんかん きょういく う しょうがっこう そっぎょう 小学校は、満6歳を過ぎた最初の4月から入学することができ、6年間の教育を受けます。小学校を卒業 すると、中学校に入ることができ、3年間の教育を受けます。高等学校は、小学校及び中学校における義務 きょういく しゅうりょう ひと たいしょう ふつうきょういくおよ せんもんきょういく おこな つうじょう ねんかん きょういく う教育を修了した人を対象に普通教育及び専門教育を行っており、通常3年間の教育を受けます。また、 しょうがい ここ つうきゅうしどうきょうしつ とくしゅがっきゅう せっち しょう ちゅうがっこう とくべつしえんがっこう 障 害のある子どものために、 通 級 指導教 室、特殊 学 級 が設置されている 小 ・中 学 校や特別支援学校があり ます。そこでは、児童一人一人の障害の状況に応じたきめ細かな教育が行われています。

こり ジンティッ ちゅうかっこうねぇ とくべつしょんかっこう しょうかくぶ ちゅうがくぶ じゅきょうりょう むしょう 公立 小 ・ 中 学校及び特別支援学校の小学部・中学部の授 業 料は無償です。

(4) 高等教育について

こうとうきょういく しゅ だいがく たんきだいがく おこな こうど せんもんてき きょういく おこな きかん 高等教育は、主として大学と短期大学で行われています。これらは、高度で専門的な教育を行う機関で、 っうじょう だいがく しゅうぎょうねんげん ねん たんきだいがく ねん こうど こうとうきょういく おこな きかん だいがくいん ねん 通常、大学の修業年限は4年、短期大学は2年です。さらに高度な高等教育を行う機関として大学院(2年 ないし5年)があります。

ほか しょくぎょうとう ひつよう のうりょく いくせい きかん せんもんがっこう おも ねん なお、この他に 職 業 等に必要な能 力を育成する機関として専門学校(主に2年)があります。

- きょういくないよう 2. 教育内容
- (1) 教育課程 (カリキュラム)

かっこう まな もんあかがくしょう きくせい がくしゅうしとうようりょう きた かくかっこう 学校でどのようなことを学ぶかは、文部科学省が作成する学 習指導要 領によって定められています。各学校の 教育課程は、それを基準として、各教科等から編成されています。

(2) 学習教科について

しょうがっこう こくご しゃかい きんすう りか せいかつ おんがく ずがこうさく かてい たいいく どうとく がいこくご がいこくごかどう とくべつ 小学校では、国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育、道徳、外国語、外国語活動、特別 活動及び総合的な学習の時間について学習します。

ちゅうがっこう こくご しゃかい すうがく り か おんがく びじゅつ ほけんたいいく ぎじゅつ かてい がいこくご どうとく とくべつかつどうおよ そうごうてき 中 学 校 では、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語、道徳、特別活動及び総合的 な学習の時間について学習します。外国語は原則として、英語を学びます。

しょう ちゅうがっこう つうきゅうしどうきょうしつ とくしゅがっきゅう せっち しょう ちゅうがっこう とくべつしえんがっこう じゅぎょう つうじょう 小・中 学 校、通 級 指導教 室や特殊 学 級が設置されている 小・中 学 校、特別支援学校とも、授 業は通 常 にほんご おこな 日本語により 行われます。

(3) 教科書について

がくしゅう しょう きょうかしょ しょう ちゅうがっこう とくべつしえんがっこう しょうがくぶね ちゅうがくぶ じどうせいと たい しんがくねん 学 習に使用する教科書は、 小 ・ 中 学 校、特別支援学校の小学部及び中学部の児童生徒に対して、新学年に くに むしょう ひとりひとり きゅうよ なるたびに国から無償で一人一人に給与されます。

こうとうがっこうおよ とくべつしえんがっこう こうとうぶ くに むしょうきゅうよ とくべつしえんがっこう なお、高等学校及び特別支援学校の高等部については、国からは無償給与されません。(ただし、特別支援学校の こうとうぶ とどうふけんきょういくいいんかい こうにゅうひょう ぜんがくほじょ う高等部については、都道府県教育委員会から購入費用の全額補助が受けられます。)

また、学校では、教科書以外にも補助教材といわれる参考書などを使用することがあり、それらについては、購入 費用を支払わなければなりません。

(4) 進級・進学について

にほん ぎ むきょういく きかん と きゅう せいど にゅうがく へんにゅうがく がくねん じゅんじ じょうきゅうがくねん がくしゅう 日本では、義務教 育の期間は飛び 級 の制度はなく、入 学 (編 入 学)した学年から順次、上 級 学年の学 習へ されていきます。 義務教育終了後、高等学校に進学する際は、通常は入学者選抜試験を受けることになり ます。

(5) 就学援助について

けいざいてきりゅう こうりつ しょう ちゅうがっこう しゅうがく こんなん しちょうそんきょういくいいんかい みと ばあい がくようひん 経済的理由により、公立の小・中学校への就学が困難と市町村教育委員会から認められた場合、学用品 こうにゅう がっこうきゅうしょくひとう ひつよう えんじょ うの購入や学校給食費等の必要な援助が受けられます。

<b す しちょうそんきょういくいいんかい といあわ 詳しくは、お住まいの市町村教育委員会にお問合せください。

(3) Elementary and Secondary Education

Children enter elementary school in the April following their 6th birthday and study there for six years. After graduating from elementary school, students enter junior high school for another three years of compulsory education. After junior high school, students who thus have completed their compulsory education may enter senior high school, where they normally study for three years. There are two types of schools: one that provides regular education, and the other that provides vocational education. In addition, there are elementary schools, junior high schools and special education schools with classes and resource rooms for students with disabilities. In these classes, education is individualized according to the state of disability of each student. Tuition is free in public elementary schools, junior high schools, junior high schools.

(4) Higher Education

Higher education is provided mainly in universities and junior colleges. These institutions offer high level, specialized education. Usually education in university lasts for four years, while in junior college lasts for two years. Graduate schools provide a much higher level of education, and students usually study for two to five years. There are also colleges of technology which are designed to train students in vocational skills necessary for specific occupations where students generally study for two years.

2. Educational Content

(1) Curriculum

The subjects students study in school are prescribed in the Guidelines of Study compiled by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology. Based on the guidelines, each school makes its own curriculum concerning each subject and others.

(2) School Subjects

In elementary school, children learn Japanese, social studies, math, science, life studies, music, art, domestic science, P.E., moral education, foreign language, activities in foreign language, special activities and comprehensive studies.

In junior high school, students learn Japanese, social studies, mathematics, science, music, art, health and physical education, technical arts, domestic science, foreign language (usually English), moral education, special activities, and comprehensive studies.

The language used in elementary schools, junior high schools and special education schools including schools which have resource rooms is normally Japanese.

(3) Textbooks

At the beginning of the school year, textbooks used in elementary schools, junior high schools and special education schools are distributed free of charge.

However, textbooks are not free for senior high school students and students of special education schools. (Note: students of special education schools can receive 100-percent subsidies from prefectural boards of education.)

In addition to textbooks, some schools may use reference materials, which are not provided free of charge.

(4) Going onto Higher Levels of Education

In Japan, there is no system for skipping grades during the compulsory education period. Therefore, a student advances to the next grade level in order from the first grade, or the grade the student was first admitted to. After the completion of compulsory education, students are normally required to pass an entrance examination, if they wish to advance to a senior high school.

(5) Financial Assistance

In the case where you find it difficult to send your child to school for financial reasons, you can receive financial assistance for school supplies, school meals and so on, if your reason is accepted by your local Board of Education. For further information, please contact your local Board of Education.

3. 学校の一日

じゅきょうじかんすう げこうじかん ようび かくれん にち かんせい にち かんせい にち かんせい しょうかっこう かんせい にち かって なんせい ない こう かんせい なり しょうかっこう たい ちゅうかっこう かん ちゅうかっこう かん ちゅうかっこう かん ちゅうかっこう かん ちゅうかっこう かん ちゅうかっこう かん ちゅうかっこう たい どょうず にちょうず やす い6時限(1時限は、一般に、小学校は45分、中学校は50分)です。土曜日、日曜日は休みです。

(1) 給食時間

しょうがっこうおよ ちゅうがっこう おお ばあい がっこうきょういくかっとう いっかん がっこうきゅうしょく じっし がっこう 小学校及び中学校では、多くの場合、学校教育活動の一環として学校給食が実施されています。学校 たの たいようばちん キ 給食では、子どもたちが、自分たちで配膳したり、後かたづけをするほか、みんなそろって楽しく、栄養バランス しょくじ つう ただ しょくじ あ かた この にんげんかんけい まな しょうがい けんこう のとれた食事をすることを通じて、正しい食事の在り方や好ましい人間関係を学び、生涯にわたって健康な 生活を送れるよう、様々な工夫がなされています。

がっこうきゅうしょく けいひ しょくざいりょうひ ほごしゃ ふたん ちいき がくねん 学校給食にかかる経費のうち、食材料費については、保護者が負担することとなっており、地域や学年によっ たと かげっ て異なりますが、1ヶ月あたり3,500円~4,500円程度の負担となっています。

なお、一部の中学校等では、学校給食が実施されていない場合もあります。

(2) 清掃時間

にほん かっこう しぶん つか きょうしっ こうてい みな ぶんたん せいそう 日本の学校では、自分たちの使う教室や校庭などを皆で分担して、きれいに清掃します。

(3) 部活動

じどうせいと
きぼうしゃ
ほうかご
うんどう
ぶんかてき
かつどう
おこな
ちゅうがっこう
どにち
ぶかつどう
見童生徒のうち希望者は、放課後に、運動や文化的な活動を行うことができます。中学校では、土日に部活動を
たてう
くてう学校もあります。

4. 学校の一年 (学校によって1年を3期に分ける3学期制と2期に分ける2学期制があります。)

(1) 始業式

^{がっき はじ}っ ^{ぎょうじ} 学期の始まりを告げる行事です。

(2) 入学式

1年生に入学する児童生徒を迎え、祝福する行事です。

(3) 身体測定・定期健康診断

じどうせいと しんちょう たいじゅう ざこう はついく ょうす そくてい けんこうじょうたい いし しんだん 児童生徒の身長、体重、座高の発育の様子を測定します。また、健康状態を医師が診断します。

(4) 修学旅行

主に最高学年において、学年全員で数日間の旅行・宿泊をします。

(5) 校外学習

きょうしっ べんきょう とほ ばすとう こうがい で しぜん れきし ぶんか した まな 教室では勉強できないことを、徒歩やバス等で校外に出て、自然や歴史・文化に親しみながら学びます。

(6) 学習参観·学級懇談会

しまっせいをまいにも、まいにも、かっこうかでいっせいかった。 児童生徒が毎日どのように学校や家庭での生活をしているかについて、保護者がそろって教室での授業風景を ました。たんにんせんせい じょうほう こうかい きかい 見たり、保護者と担任の先生が情報を交換する機会です。

(7) 終業式

学期の終わりを告げる行事です。

(8) 夏休み

7~8月に約30日~40日間の長い休みをとります。夏休みの課題を出す学校がほとんどです。 ***** 学校により補習等や部活動などをすることもあります。

(9) 避難訓練・引渡し訓練

かじ じしん きいがい きけん あんぜん ばしょ に ほごしゃ ひ わた くんれん 火事や地震などの災害の危険があるとき、安全な場所へ逃げたり、保護者に引き渡すための訓練です。

3. A Day at School

The number of classes students have and the time students leave school each day vary according to the day of the week and the grade. In the first grade, there are approximately five classes a day, and in the 6th grade, approximately six classes a day (generally, one class lasts 45 minutes in elementary school, and 50 minutes in junior high school). There are no classes on Saturdays and Sundays.

(1) School Meals

In most cases, school meals are provided both in elementary and junior high schools as part of the educational activities of the school. Students set and clean the table by themselves. School meals are designed in such a way that students learn the proper way of eating and good human relations by enjoying a well-balanced diet together in order to lead a healthy life.

Parents pay for foodstuffs, which are around 3,500 yen to 4,000 yen per month, depending on areas and grades. Some junior high schools may not provide school meals.

(2) Cleaning Hour

In Japanese schools, students share responsibilities for cleaning classrooms, school grounds and so on.

(3) Club Activities

Students may participate in physical or cultural activities after school. Junior high school students of some schools participate in club activities on Saturdays and/or Sundays.

4. A Year at School (There are two types of schools, three academic terms a year and two terms a year)

(1) Opening Ceremony

This is the commencement ceremony for the new school term.

(2) Entrance Ceremony

This is a ceremony to welcome the 1^{st} grade students.

(3) Body Measurement & Health Checkup

The height, weight and sitting height of students are measured to check their physical development. A school doctor checks the state of their health.

(4) School Trip

Usually in the higher-grade levels, students in the same grade go on a trip for a few days.

(5) Study Outside of School

This is a field trip, either on foot or by bus, where students learn something they cannot experience in the classroom, by making themselves familiar with nature, history and culture.

(6) Parental Visitation of a School and Observation of Child's Classes & Parents' Meetings

These are opportunities for parents to observe classes so that they can get to know how their children are doing in school, and to exchange opinions and information with their children's classroom teacher(s).

(7) Closing Ceremony

This is a ceremony that marks the end of the term.

(8) Summer Holiday

Children take a long holiday of 30 to 40 days during July and August. Most schools give students subjects for summer holiday. Some schools give students supplementary lessons and/or club activities.

(9) Emergency Drill/Emergency Drill to Child Pickup

These are drills, in the case of a fire or an earthquake, to take shelter in a safe place, or for a parent to pick up a child.

(10) 運動会

たんきょりそう り n ー たまい だん す ともだち おうえん うんどう した ぎょうじ がっこう 短距離走やリレー、玉入れやダンスなどをしたり、友達の応援をしながら、運動に親しむ 行 事です。学校によ かぞく さんか しゅもく ようい っては、家族も参加できる種目を用意しています。

(11) 音楽・演劇鑑賞会

*< げいじゅっ かんしょう き したり、聴いたりして 心を豊かにします。

(12) 学芸会・文化祭

* がこうさく ぎじゅう かていかとう せいさく さくひん しゃかいか りかとう がくしゅう れ ぼ ー と てんじ がっき えんそう 図画工作、技術、家庭科等で製作した作品や社会科・理科等で学習したレポートなどを展示したり、楽器の演奏 がっしょう えんげきとう はっぴょう かんしょう かい や合唱、演劇等の発表をしたり、それらを鑑賞したりする会です。

^{ふゆやす} (13) 冬休み

12月~1月の年末年始に比較的短い休みをとります。

^{そつぎょうしき} (14) 卒業式

はいじょうきゅうせい がっこう そつぎょう いわ ぎょうじ 最上級生の学校の卒業を祝う行事です。

(15) 修了式

^{がっき しゅうぎょうしき} 学期の終業式であるとともに、1年の締めくくりを行う行事です。

(16) 春休み

3月の修了式が終わると、春休みになります。この休みが終わると進級して、4月から新しい学年で勉強 することになります。

(17) 国民の祝日

にほん こくみん 日本の国民こぞって祝い、感謝し、又は記念する日をいい、この日は学校も休みになります。

^{がつついたち} 1月1日	年のはじめを祝います。
がつだい げっようび せいじん ひ 1月第2月曜日(成人の日)	おとな はたち せいねん いや はげ 大人 (二十歳) になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励
	まします。
がっ にち けんこくきねん ひ 2月11日 (建国記念の日)	^{けんこく} くに あい こころ やしな 建国をしのび、国を愛する 心を養います。
3月春分日(春分の日)	しぜん せいぶつ 自然をたたえ、生物をいつくしみます。
4月29日(昭和の日)	けきどう ひび へ ふっこう と しょうわ じだい かえり くに しょうらい おも 激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を 顧 み、国の将 来に思いを
	いたします。
がっかりんぽうきねんび 5月3日 (憲法記念日)	にほん くに けんぼう せこう きねん くに せいちょう ねが 日本の国の憲法の施行を記念し、国の成長を願います。
5月4日 (みどりの ^ひ)	しぜん した おんけい かんしゃ ゆた こころ 自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくみます。
5月5日 (こどもの日)	こうかく おも こうかく はは かんしゃ こうかく ともの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝します。
^{がっだい} げっようび うみ ひ 7月第3月曜日 (海の日)	^{うみ おんけい かんしゃ} がいようこくにほん はんえい ねが 海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願います。
8月11日(山の日)	やま した きかい え やま おんけい かんしゃ 山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する。
がつだい げつようび けいろう ひ 9月第3月曜日(敬老の日)	たねん しゃかい っ ろうじん けいあい ちょうじゅ いや 多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝います。
がつしゅうぶん び 9月秋分日 (秋分の日)	^{そせん うやま} ひとびと 祖先を敬いなくなった人々をしのびます。
10月第2月曜日(体育の日)	すぼっっ した けんこう しんしん スポーツに親しみ、健康な心身をつちかいます。
11月3日(文化の日)	^{じゅう へいわ あい ぶんか} 自由と平和を愛し、文化をすすめます。
がつ にち きんろうかんしゃ ひ 11月23日(勤労感謝の日)	^{きんろう} 勤労をたっとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあいます。
12月23日(天皇誕生日)	てんのうたんじょうび いわ 天皇誕生日を祝います。

(10) Sports Day

This is an enjoyable event, where students participate in a short-distance race, a relay race, a ball-throwing game, dancing and so on, and cheer for their friends. In some schools, there are events students' families can participate in.

(11) Music/Drama Appreciation

This opportunity is designed to enrich students' minds through appreciating fine music/drama.

(12) Student Musical/Theatrical Performance Festival & Cultural Festival

During these festivals, drawings and handicrafts, objects students made in technical and domestic science classes, study reports about things students learned in social studies and science classes are on display. Some students play musical instruments or sing in chorus, while others appreciate their performance.

(13) Winter Holiday

Students take a relatively short holiday, from December, the end of the year to January, the beginning of the following year.

(14) Graduation Ceremony

This is a ceremony to celebrate students' graduation from school.

(15) End of the year Ceremony

This is a ceremony to mark the end of the last term, as well as the end of a school year.

(16) Spring Holiday

The spring holiday begins right after the closing ceremony in March. After the spring holiday ends, students move up to the next grade; they will study in a higher grade from April on.

(17) National Holidays

On national holidays, Japanese people celebrate, appreciate and commemorate special events. Schools are closed on national holidays.

New Year's Day (January 1)	Day to celebrate the beginning of the new year
Coming-of-Age Day (2 nd Monday of February)	Day to acknowledge the entry into adulthood of those who have turned 20, and to encourage them as they strive to live their lives
National Foundation Day (February 11)	Day to remember the national foundation and to foster a patriotic spirit to Japan
Vernal Equinox Day (March)	Day to praise nature and to love living creatures
Showa Day (April 29)	Day to recall Showa Era in which Japan's postwar rehabilitation was achieved through hardships, and to think about the future of Japan
Constitution Day (May 3)	Day to commemorate the enforcement of the Japanese Constitution, and to express our hopes for the national growth
Greenery Day (May 4)	Day to become familiar with nature, to appreciate its benefits, and to enrich our minds.
Children's Day (May 5)	Day to appreciate children's personalities and to wish for their happiness, as well as to show appreciation for mothers
Marine Day (3 rd Monday of July)	Day to appreciate marine benefits, and to wish for the prosperity of Japan, an Ocean-bound country
Mountain Day (August 11)	Day to become familiar with mountain, to appreciate its benefits.
Respect-for-the-Aged Day (3rd Monday of September)	Day to respect elderly people who have contributed to our society for many years, and to celebrate their longevity
Autumnal Equinox Day (September)	Day to respect one's ancestors, and to remember the dead
Health and Sports Day (2 nd Monday of October)	Day to get involved in sports to become sound in mind and body
Culture Day (November 3)	Day to love freedom and peace, and to promote culture
Labor-Thanks Giving Day (November 23)	Day to appreciate each one's labor and to celebrate productivity
Emperor's Birthday (December 23)	Day to celebrate the Emperor's birthday

きょういくそうだん 5.教育相談

にほんがっこう きょういくそうだん きかい こ せいかっじょう せいかっじょう しかっとう きょういくそうだん きかい こ せいかっじょう せいかっじょう 日本の学校では、子どもとと生、または保護者と先生が話しか りょう そどもの生活上の きかい りょう ほかい たい たい たい たい たい たい ひっよう ばかい つうやく 間題、 何えば、いじめ、不登校、進学の悩みなどは、この機会を利用すれば良いでしょう。必要な場合には、通訳な どを介して相談することも良いでしょう。

がっこう きょういくそうだん きかい おおむ つぎ 学校の教育相談の機会は、概ね次のとおりです。

(1) 家庭訪問

がっこう たんにん せんせい こ いえ ほうもん こ がっこう かてい ようす ばな あ がっこう 学校の担任の先生が、子どもの家を訪問して、子どもの学校や家庭での様子について話し合います。学校によ っては実施しないところもあります。

(2) 保護者会 (学級懇談会)

ほこしゃ がっこう い こうちょうせんせい はなし き たんにん せんせい はな あ ここんてき そうだん こ 保護者が学校に行って、校長先生の話を聞いたり、担任の先生と話し合いをします。個人的な相談よりは、子 ぜんたい かか ちんだい はな あ ちゅうしん どもたち全体に関わる問題について話し合うことが中心となります。

(3) 個人面談

っうじょう こ じしん こ ほごしゃ たんにん せんせい かいだ おこな はな あ そうだん こ 通常は、子ども自身や子どもの保護者と担任の先生との間で行われる話し合いや相談をいいます。(子ども、ほごしゃ たんにん せんせい にん はな あ 保護者、担任の先生の3人で話し合うこともあります。)

こじんできなや もんだい そうさん うえ もっと ま きかい こじんめんだん きだ ようび おこな 個人的な悩みや問題を相談する上で、最も良い機会となります。個人面談は定められた曜日に 行 いますが、 たんにん じぜん つうち また、学校によっては、保護者の申し出により、都合の良い日時に面談したり、通訳 をつけたりするなどの配慮をします。

5. Educational Guidance

Japanese schools provide opportunities for educational guidance, where children and teachers or parents and teachers can consult about problems in school life, such as bullying, truancy, and can ask teachers for career guidance. You may ask someone to interpret for you, if necessary.

Opportunities for educational guidance are as follows:

(1) Home Visit

The classroom teacher visits students' home to discuss the student's life in school and at home. This is not done in all schools.

(2) Parents' Meeting (Meeting between Parents and Classroom Teachers)

Parents go to school to listen to the principal, and/or talk with the classroom teacher. Topics often refer to issues common to all the students as a whole, rather than personal ones.

(3) Personal Interviews (Parent-Teacher Conferences)

This refers to consultation which takes place between the classroom teacher and the student or the parent (it is held sometimes among three people: the classroom teacher, the student and the parent).

This is a very good opportunity for the student or the parent to consult the classroom teacher about personal problems. The date is arranged and advised by the classroom teacher in advance. If necessary, some schools may arrange the consultation at the parent's convenience or find an interpreter for the parent.